

令和5年度 評価規準

学校名：江戸川区立小岩第四中学校

教科	国語	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の指導目標 小単元のねらい	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
握手	4	描写に即して、登場人物の人物像を読み取る。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)イ	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C(1)イ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	粘り強く、文章の展開を捉えたり言葉の意味を文脈から理解したりするとともに、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
具体例をもとに説明文を書く	5	読み手に説明するために構成を工夫する。	①理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ ②情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。B(1)イ	積極的に文章の種類を選択し、学習の見通しをもって発表のための資料を作成しようとしている。
構成を考えて主張をまとめる	7	①社会生活の中から自分で課題を見つけ、主張をまとめる。 ②自分の立場や意見を明確にし、論理の展開や話の構成を工夫する。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2)ア	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。A(1)イ	すすんで情報の信頼性の確かめ方を理解して使い、学習の見通しをもって主張しようとしている。

なぜ物語が必要なのか	3	①文章の種類と特徴について理解を深める。 ②知識や経験と結びつけて文章を読み、内容を評価する。	文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。C(1)ア	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
『おくのほそ道』一冊読み	7	①情景や心情について話し合ったり、古典の一節を引用して、作品から読み取れる作者の思いについて研究発表を行ったりする。 ②歴史的背景に注意しながら読み、文章の特徴を理解する。	①背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア ②長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ	「読むこと」において、古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
説得力のある批評文を書く	6	①資料を比較して、自分の考えを整理する。 ②伝えたいことを明らかにし、説得力のある文章を書く。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア	「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ	積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し、学習の見通しをもって批評する文章を書こうとしている。
故郷	5	①理解や表現のために必要な語句の量を増やし、話や文章のなかで意識的に使用する。 ②一人称の語り方について理解し、作品の表現の仕方を評価する。 ③「希望」について考え、人間、社会などについて自分の意見をもつ。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ	①「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題に沿って批評しようとしている。

問いかける言葉	3	①事例と主張とを関係づけて読む。 ②文章を比べ、評価しながら読む。 ③文章を読み、社会や他者との関わりについて自分の考えを広げたり深めたりする。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2) ア	①「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C (1) ウ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C (1) エ	粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。
点画の変化と連続 「創造」 (書写)	2	①点画の変化と連続を理解して書くことができる。 ②次の文字への筆脈を理解して書くことができる。	①点画の変化と連続、次の文字への筆脈を理解している。 ②点画の変化と連続、次の文字への筆脈を理解して書いている。		点画の変化と連続、次の文字への筆脈について、課題意識をもって取り組んでいる。
行書と仮名の調和 「美しい自然」	2	①点画の連続を理解して書くことができる。 ②配列を理解して書くことができる。	①点画の連続や配列の書き方を理解している。 ②点画の連続や配列の書き方を理解して書いている。		点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって取り組んでいる。
表現の工夫を評価してスピーチをする	7	①相手や場に適した言葉でスピーチをする。 ②場の状況に応じて、伝わりやすくなるよう表現の工夫をする。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1) イ	「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。A (1) ウ	積極的に場の状況に応じて言葉を選び、学習課題にそって主張しようとしている。

○・ヘンリー短編小説の比べ読み	4	○・ヘンリーの短編小説を3編読み、比較することを通して、作品の構成や作者の人物像について自分の考えをもつ。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)イ	①「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題に沿って批評しようとしている。
和歌の調べ	5	①古人のものの見方や考え方について話し合い、自分の考えを深める。 ②和歌の技法や歴史的背景を理解しながら、歌のリズムを味わう。	①歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(3)ア ②長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ	「読むこと」において、古典の文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C(1)エ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
風景と心情	3	①歴史的背景を踏まえて情景の描写を捉え、心情を理解して考えを深める。 ②詩の形式や表現の工夫などを理解して暗唱し、作品の響きを味わう。	歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア	「読むこと」において、古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ	粘り強く時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
俳句の味わい	5	言葉の意味を掘り起こして読む。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)イ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C(1)ウ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。

『塩狩峠』研究発表会	7	①描写に即して登場人物の人物像を読み取る。 ②作品を横断的に読み、登場人物の設定や人物と人物の関係について自分の考えをもつ。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)イ	①「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C (1)ウ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C (1)エ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題に沿って批評しようとしている。
自己PRカードを書く	3	①読み手を意識して、適切な言葉を選ぶ。 ②読み手の助言を踏まえて、よい点や改善点を理解する。	①具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2)ア ②文字の中心や大きさに気を付け、楷書で丁寧に書いている。	「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見だしている。 B (1)オ	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫し、学習課題にそって発表のための資料を作成しようとしている。
意見を共有しながら話し合う	4	①相手の考えを評価しながら、自分の考えを広げ深める。 ②話し合いの進行の仕方を工夫して、合意形成を行う。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2)ア	「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。A (1)オ	積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
書初め	5	文字の大きさや字間、行の中心などを理解して、配列よく書くことができる。 ※（行書の特徴や配列を理解して書くことができる。）	楷書と仮名の筆使いや字形、文字の大きさなどを理解している。楷書と仮名の筆使いや字形を理解して書いている。 ※（行書の特徴や配列について理解している。行書の特徴や行の中心を理解して書いている。）		自己の課題をもって取り組んでいる。

メディアリテラシー はなぜ必要か	5	①新聞を構成する情報について整理し、それぞれの効果について考える。 ②社説を比較して読み、内容の特徴を理解する。	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。C (1)イ ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C (1)エ	積極的に文章の種類とその特徴について理解し、今までの学習を生かして考えたことについてまとめようとしている。
初恋	2	表現上の工夫に注意して、暗唱する。	文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C (1)ウ	粘り強く文章の種類や構成について理解し、今までの学習を生かして考えたことを説明しようとしている。
持続可能な未来を創 るために	3	持続可能な社会の実現に向けて、自己変容を通じて未来を考える。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。C (1)エ	粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。

情報をまとめて作品集を作る	4	①自分の文章の収集と整理をする。 ②学習を振り返り、読み手に自分の思いが伝わる作品集を作る。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 (2) ア	①「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。B (1) ア ②「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。B (1) ウ ③「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。B (1) エ ④「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。B (1) オ	積極的に今までの学習を生かして発表のための資料を作成しようとしている。
春に	3	言葉の中の春を読む。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1) イ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。C (1) ウ	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。